

スポーツ推進委員だより

編集 八王子市スポーツ推進委員協議会広報部

発行 八王子市教育委員会

各種表彰者

今年度東京都スポーツ推進委員功労賞 市民文化表彰 体育功労を表彰されました、スポーツ推進委員をご紹介します！

・野口 明人委員 ・安井 美和子委員 ・吉田 政夫委員



ボッチャ派遣指導実績

今年度の4月から7月のボッチャ派遣指導の実績はこちらです！

	団体	実施日	曜日	時間帯	場所	参加実績(名)	派遣人数(名)
1	中野住民協議会	4月27日	土	10:00~12:00	中野市民センター	23	5
2	恩方タヤけスポーツクラブ	6月2日	日	9:00~11:30	元木小学校	100	3
3	片倉町会	6月4日	火	10:00~12:00	片倉記念館 (片倉町717-3)	8	2
4	片倉町会	6月11日	火	10:00~12:00	片倉記念館 (片倉町717-3)	7	2
5	元本郷町栄和会	6月21日	金	13:00~14:30	栄和会館 元本郷町4-1-16	10	2
6	学校の教員	7月30日	火	13:30~15:30	市立由井第一小学校	40	6

99号 目次

- ・ヘルシーウォーキング 5月19日 2ページ
- ・ネオテニス教室 6月8日~7月13日 3ページ
- ・ニュースポーツ紹介 ピックルボール 4ページ

下半期行事予定

- ・市民ボッチャ大会 10月26日
- ・全関東八王子夢街道駅伝競走大会 2月9日

ヘルシーウォーキング 5月19日

令和6年5月19日(日)市民健康の日に第37回ヘルシーウォーキングが開催されました。エスフォルタアリーナ八王子をスタートし、陵南公園(第一チェックポイント)、富士森公園(第二チェックポイント)を経由、東京たま未来メッセのゴールまで全長約11kmのコースでした。参加された方は742名、当日は気温25℃・薄曇りでウォーキングには丁度よい天候で、思い思いのペースで笑顔いっぱい完歩されていました。そして、今年はゴール地点で完歩証が発行されました。

スポーツ推進協議会のメンバーは、企画や運営のほかに安全・安心ウォーキングのためにコースの要所要所(31ヶ所)に立ち、道案内などサポート役としても加わりました。

朝の準備含め8時から後片付け含め15時頃までの約7時間の長丁場でしたが、参加された皆さんから「お疲れ様」「道案内助かります」「少しは日陰で休んだら」など声かけしていただき、とても嬉しかったです。やり甲斐や達成感もあり、疲れがふっ飛ぶ瞬間もありました。誠にありがとうございました。

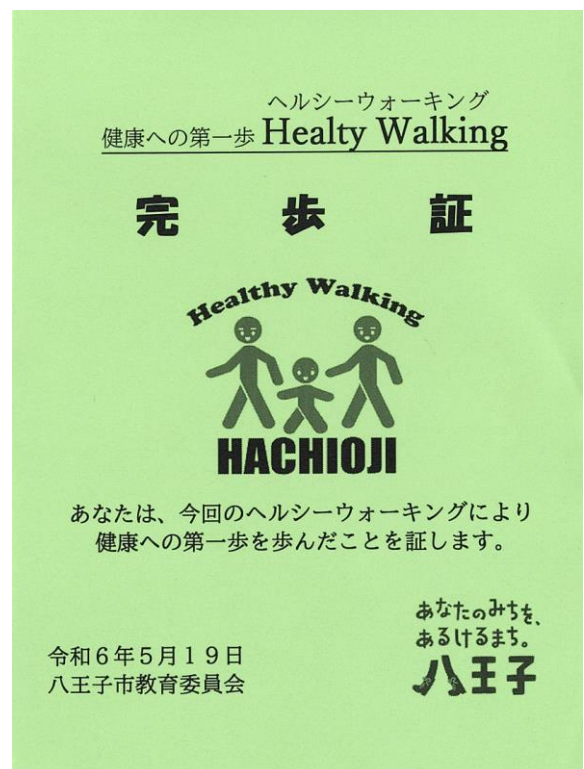
また、南浅川沿いのとあるサポート地点の担当者から、近くにある桑の実が食べごろになっていて「とても美味しかった」と報告がありました。参加者の方から教えてもらったんだ!と、とても自慢げに話していました。

サポート地点といえば「廿里町(とどりまち)」交差点でも当メンバーが道案内しました。筆者は知識不足でしたので「廿里町」この地名の読み方が判りませんでした。ネットで調べてみると、やはり難読地名のひとつでした。地名の由来は京都から百里(約400km)とされ、中国風に「十十」と書いたことから「廿里」になったとのことです。また一つ勉強になりました。

来年のヘルシーウォーキングはどんな発見・出来事があるのか?今から楽しみです。来年も多くの方の参加をお待ちしております。



【第三地区 白倉 博 委員】



令和6年度 ネオテニス教室

令和6年度ネオテニス教室が6月8日～7月13日までの毎土曜日に開催され、全6回延べ200名の方が参加されました。小学3年生から6年生までの子どもと保護者の親子参加も12組ありました。梅雨時の蒸し暑い中、第5回の教室では体育館内の気温が上昇し途中で中止するというもありました。

ネオテニスが初めてでスポンジボールを上手く扱えず、面白くなさそうな顔をしていた子ども達も、6回の教室を終える頃にはしっかりとラケットでボールを捕らえられるようになり『楽しい!』という声も聞かれました。一般参加は10代～80代と幅広く、皆さん毎回楽しくプレーされていました。「ネオテニス」は、年齢に関係なく多くの方に親しまれている八王子市発祥のスポーツです。

市内各所で行われているネオテニスの情報をお伝えしたところ、この教室後に居住地の活動に参加される方もいらしたとのことです。

【由木地区 井出 昌恵 委員】



ニューススポーツ紹介「ピックルボール」

ピックルボールの楽しさと現状について

ピックルボールは1965年頃、アメリカ北西部のベインブリッジ島で、父親が子どものために作ったラケットスポーツで、飼っていた犬の名前から「ピックル」ボールという名前が付けました。

ピックルボールでは、パドルと呼ばれるラケットと、穴がたくさん空いているプラスチックのボールを使用します。コートサイズはバドミントンコートと同じで、ネットを低く張ってボールを打ち合います。ネット際でボレーやスマッシュを打つことは禁じられており、ボールもスピードが出にくいように作られているため、初めてプレーする人でもラリーが続くやすい特徴を持っています。

アメリカ国内の競技人口は現在約一千万人と言われ、既にテニス人口を超えたそうです。一方日本では知名度が低い状況が続いておりましたが、昨今メディアで取り上げられる機会が増え、プレーヤーが急激に増加しております。皆さんの地元八王子市は、大会や講習会、体験会の開催など、地道な普及活動が続けてきたため、今では「国内ピックルボール発祥の地」として全国的にも注目されております。こうした活動は全国各地に影響を与え、最近では毎週のように各地でイベントや大会が行われるようになりました。今後益々人気が高まるであろうピックルボールに、皆様ぜひご注目ください。

【八王子ピックルボール協会 鎌田 勲】



スポーツ推進委員とは？
詳細はQRコードから



各大会・教室の申込み方法等の詳細は、広報はちおうじ（毎月1日・15日発行）及び八王子市教育委員会ホームページ等でお知らせします。

【連絡先】

八王子市スポーツ推進委員協議会事務局
（八王子市生涯学習スポーツ部スポーツ振興課内）

TEL 042-620-7457

FAX 042-626-8554